



この冬は暖かく、桜の開花も早そうです。外を歩くのにはよい季節が続きます。ぜひこれからの行事にご参加くださり、野山の動植物を楽しみましょう。お待ちしております。



4~7月行事の見どころ

コブシ

●4月6日（土）甲子園口の桜並木と河川敷のカワラサイコを見る会

久しぶりに武庫川を歩いてみましょう。当協会発行の冊子「西宮の自然を歩く」の⑦コースを、今回は、逆に上流に向かって行きます。甲子園口駅の南側を出て南東の方向に進むと、かつて武庫川から枝川に水を引いていた枝川樋門があります。樋門の東側の土手には「ふるさと桜づつみ回廊」と名付けられている桜の名所があります。武庫川河川敷に入り、JR東海道線をくぐって上流に向かって進んで行きます。武庫川は水鳥が多く、サギ類やチドリ仲間などの留鳥や冬鳥のカモ類なども、まだ見られるかもしれません。カワセミやヌートリアなどにも出会えるかも。



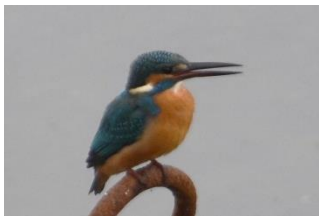
マガモ (左♂ 右♀)

阪急神戸線をくぐると西宮の保護樹木に指定されている大きなクスノキが見えてきます。甲武橋までのどこかで昼食をとり、仁川と武庫川の合流地点近くではカワラサイコ

カワラサイコ



大きなクスノキ



カワセミ ♂

イコの生育、分布状況を観察します。カワラサイコは兵庫県レッドデータCランクに指定されているバラ科の植物です。まだ花には早い時期ですが、探して見たいと思います。阪急仁川駅までおよそ



6kmの行程です。トイレは駅以外にも河川敷の数カ所に設置されています。

●5月12日（日）五月山公園で新緑とツツジを楽しむ

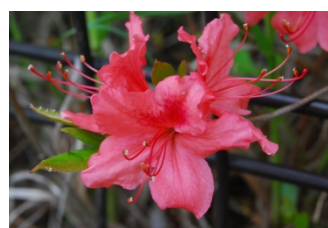
今回は北摂の池田市五月山の動植物を観察します。阪急池田駅に集合して、五月山動物園に向かいます。オーストラリアからやってきた珍しいウォンバットなどが見られ、さらに東に向かい都市緑化植物園を見学します。次に五月山の緑が多い少し急な杉谷コースを登ります。登り切った所から少し下り、大阪平野が一望できる五月平（標高230m）に出て昼食をとります。コースの途中、この辺りでは珍しい北方系のナラガシワが見られます。五月山は古くからインガケチョウの生息が知られていますが、アカシジミなど春の美しいチョウが見られるでしょう。途中でモチツツジ・ヤマツツジ・シャクナゲなども見られます。ひょうたん島コースから下山し、こじんまりした「池田城」の天守閣に上り、池田駅で解散する約5.5kmのコースです



ウォンバット



アカシジミ



ヤマツツジ



モチツツジ

● 6月22日(土) 県立六甲山自然保護センター周辺を散策

六甲山開発に功績を残した英国人、グルームを讃える碑が建立されている記念碑台に、国立公園六甲山地区のビジターセンターとして開設されたのが、県立六甲山自然保護センターです。ここには、六甲山の自然や全景などが、パネルや写真で紹介されていて、動植物の検索ができるパソコンも設置されています。また、別館の六甲山ガイドハウスでは、いろいろな情報発信と共に、土・日・祝日には「山の案内人」による自然観察会が開催されています。私たちは特別に案内していただく予定です。



ヤマシグレ

今回の狙いは、神戸市レッドデータCランクに指定されているヤマシグレです。ヤマシグレは変わった分布をしており、福島県以南～屋久島までの標高600～2100mのブナ帯または亜高山針葉樹林に生えています。福島県以北のブナ帯には生えていません。花は淡紅色の散房花序。少々地味ですが、楚々とした趣のある花です。他に、バイカツツジやベニドウダンツツジ・ヤマアジサイの美しい花や、見つけるのが難しいヒトツボクロの花などが観察できます。比較的平たんな山道を歩く約3kmのコースです。



バイカツツジ



ベニドウダンツツジ



ヤマアジサイ

● 7月7日(日) 社家郷山から神呪寺まで、夏の花とチョウを満喫しよう

近郊で夏の植物や昆虫や鳥のさえずりをのんびりと楽しむ計画を立てました。社家郷山「かぶとやま荘」前で集合し、COOPの森があるキャンプ場から西宮カントリーGCのゴルフ場沿いの緩やかな傾斜の散策道を歩きます。ヤマクルマバナ、帰化植物のニコゲヌカキビなどの草花、美しいウラキンシジミやミズイロオナガシジミなどを楽しみながら歩きます。このあと逆瀬川上流にある、荒れ川の治水モニュメントと写真が常設されているゆずりは緑地公園で昼食にします(トイレ有)。食後は少し戻り宝塚GCのゴルフ場沿いの道に入り、テングチョウ、ヒオドシチョウなどの歓迎の中、丘陵を越えて仁川左岸に出ます。仁川沿いにコクランやオオバノトンボソウなどの植物を見て、チッチゼミの声を聴きながら進むと、甲山橋です。近くの甲山自然学習館を見学後、神呪寺まで歩き解散します。歩きやすい道で約6kmのコースです。



ヤマクルマバナ



ミズイロオナガシジミ



テングチョウ



オオバノトンボソウ

【ハマビシ】 兵庫県レッドデータAランク

昨年、香櫨園浜や芦屋の潮芦屋にハマビシの芽生えがあった。特に潮芦屋では複数株がみられ喜んでいましたが、台風の前に一面の草とともに抜かれていた。その後9月4日の高潮のあと複数の株が出ていたが、しばらくして行くとすっかりなくなっていた。また香櫨園浜も高潮のあと元気で生育していたがしばらくすると跡形もなかった。これは人為的か？高潮で枯れたのか？貴重な植物だけに残念である。

